

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進に向けて

内閣府では、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進のための国民運動において、「ひとつ『働き方』を変えてみよう!カエル!ジャパンChange!JPN」をキャッチフレーズに、「『カエル!ジャパン』キャンペーン」を展開し、企業や地方公共団体はもちろんのこと、老若男女全ての皆さんの参加を呼びかけています。「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現に向けて、仕事への取り組み方を何かひとつ、今日から変えてみませんか?

参考: 内閣府 / 「仕事と生活の調和」推進サイト
<https://www.cao.go.jp/wlb/index.html> (参照 R6.1.19)



夫・妻の家事関連時間の推移

令和3年度に国が行った調査によると、子どもがいる世帯のうち6歳未満の子どもがいる世帯の夫と妻の家事関連時間は、夫は1時間54分、妻は7時間28分となっており、2016年と比べると、夫は31分の増加、妻は6分の減少となっています。



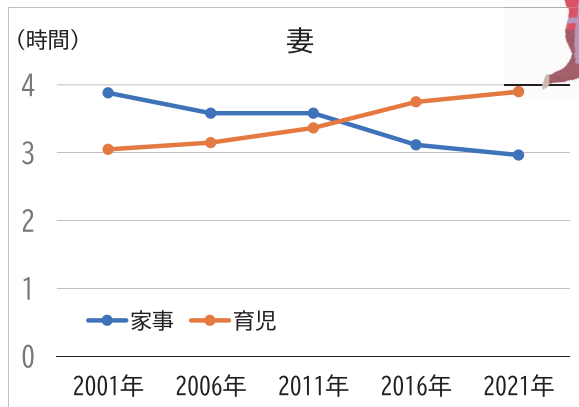
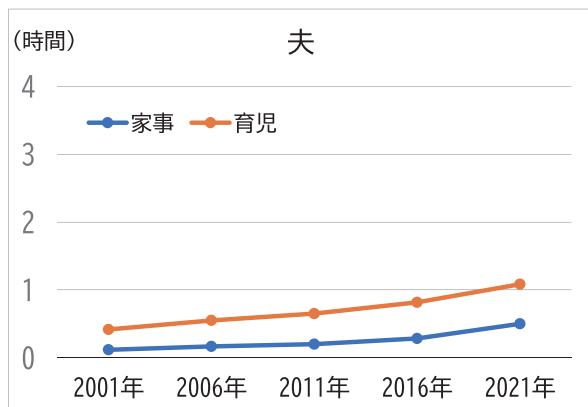
6歳未満の子どもをもつ夫・妻の家事関連時間の推移 (2001年~2021年)一週全体、夫婦と子どもの世帯

	夫					妻				
	2001年	2006年	2011年	2016年	2021年	2001年	2006年	2011年	2016年	2021年
家事関連	48分	1時間	1時間7分	1時間23分	1時間54分	7時間41分	7時間27分	7時間41分	7時間34分	7時間28分
家事	7分	10分	12分	17分	30分	3時間53分	3時間35分	3時間35分	3時間7分	2時間58分
介護・看護	1分	1分	0分	1分	1分	3分	3分	3分	6分	3分
育児	25分	33分	39分	49分	1時間5分	3時間3分	3時間9分	3時間22分	3時間45分	3時間54分
買い物	15分	16分	16分	16分	18分	42分	40分	41分	36分	33分

総務省統計局 / 令和3年社会生活基本調査 / 家事関連時間表 2-2 をもとに作成
<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/pdf/gaiyoua.pdf> (参照 R6.1.19)

夫の家事時間及び育児時間は増加傾向で推移しており、2021年はいずれの時間も大きな増加となっています。一方、妻の家事時間は減少傾向、育児時間は増加傾向で推移しており、2016年に初めて育児時間が家事時間を上回り、2021年はその差が更に拡大しています。

6歳未満の子どもをもつ夫・妻の家事時間及び育児移管の推移 (2001年~2021年)一週全体、夫婦と子どもの世帯



総務省統計局 / 令和3年社会生活基本調査 / 家事関連時間図 2-3 をもとに作成
<https://www.stat.go.jp/data/shakai/2021/pdf/gaiyoua.pdf> (参照 R6.1.19)